



いつも左上に「第何号」と書いてから会報を作り始めるのですが、今号は「第 10 期第 1 号」と記してキーボードを叩く手がとまりました。いよいよ 10 周年目に入ったのだなあと思いき、感慨も新た、心が引き締まりました。既に始まっている様々な 10 周年記念事業の順調な滑り出しのことなどを思うにつけ嬉しさに顔もほころんだりして、様々な感慨に浸っているこの頃です。

が、そんなことしているヒマに会報を出さなくてはならず、10 年たったのに私は相変わらず何も進歩がありません。10 歳年をとったことだけは確実なのですがね・・・。

しかし歩いているおかげで 10 年前より多少身体能力が UP したかなと実感することがあります。皆様方は如何でしょうか。殆どの会員の皆様方が私より年上ですから皆様方にとっては、10 年前とほぼ同程度の体力や身体能力が維持されていると感じられたなら大成功でしょう。

これからの 10 年間も大いに歩いて人や自然と出会い、人生の楽しみを維持していきましょう。体力や能力は低下しても楽しみは増大可能です。全ては自分の「意思」にかかっています。

これからも歩こう会と共に喜びも悲しみも幾歳月、「燈台守」ならぬ「道守」として行く手に灯をともしつつ歩きましょう。皆様方の益々のご健勝とご活躍を祈念して 10 周年第一号を送ります。

【第七回ブルーベリーとオオムラサキの里大会の件】

- 当会の最大行事「ブルーベリーとオオムラサキの里大会」が先日開催されました。今までに無い大勢の会員のボランティア参加を得て、無事に、好評裏に終了できましたことを報告し、又感謝の意を表したいと思えます。全国から参加して下さった方々、後援や協賛して下さった方々、そしてスタッフとして働いて下さった会員の皆様、本当にありがとうございました。心から御礼を申し上げます。
- 今年から運営組織を変えたことで皆様方が「この大会は会全体の行事」だと改めて認識して下さったことが最大の要因かと思われまます。最近入会された会員の皆様にとっては何がなにやら分からず何かの仕事につけられたということもあったかもしれません。が、私の見る限りそれでも 全員が積極的にその仕事を全うして下さったと感じています。ありがとうございました。
- 当会は同好の士が集まった趣味の会にすぎませんが「八ヶ岳南麓の里」に「ウォーキングをひろめる」という使命のような目的も持っています。当会に入会された方は単に自分の趣味や健康の為にだけ歩くのではなく、その目的の為に様々な広報活動や啓蒙活動等を行なっていただきたいと思っております。この大会はその一環として行なわれる「当会最大の行事」でしたので、入会されたばかりの方々にもいろいろお手伝いをして戴きました。事前によく説明もせず無理やり仕事を押し付けてしまったような場面もあったかもしれません、この場を借りてお詫び申し上げます。又、古い会員の方々には、例年にも増して様々な仕事に前向きに加わってくださり感謝を申しあげます。暑い中何時間も交通安全の誘導をして下さったり、トイレをお借りした施設では最後に掃除をしてきて下さったり、景品を無償で提供して下さったりと、一つ一つあげればキリがないくらい陰に陽に皆様の心配りがなされていたことが伝わってきています。ゴール後の参加者の笑顔と感謝の言葉がよくそのことを表

現していたと思います。(今回少なくとも私の耳には参加者からの苦情らしきものは入って来ておりません。)

- 町や市が主催するウオーク大会と違って当大会は全て会費と手弁当によって賄われます。それだけに金銭的な苦労も人間的な苦労も多く、スタッフとして働く皆様の身体的・心理的負担も大きいと思われませんが今回の様な運営が続く限りお客様には、どこの大会よりも「楽しく」「歩きやすく」「また来たくなる」大会として評価されるものと自信を持って言うことができます。全てのスタッフにスペシャルサンクスを申しあげて総括と致します。有難うございました。

【行事一覧】

- 7月22日(火) 御師と行く富士・第二回(要申し込み) スパティオ小淵沢 長沼
- 8月3日(日) ※八ヶ岳登山&ウオーク 三分一湧水館 登山7:00 ウオーク8:30
- 8月11日(月) 守屋山&ラーメン スパティオ小淵沢 俵
- 8月17日(日) 山梨百名山 白鳥山身延線 芝川駅 伊藤(順)
- 8月25日(月) 八ヶ岳登山3 編笠山(要申し込み) 別紙参照 小川
- 9月1日(月) 月例会 ペアハット 多賀
- 9月8日(月) 八ヶ岳登山4 天狗岳(要申し込み) 別紙参照 小川
- 9月10日(水) 500選の道 清里 開拓の道 次号会報にて 多賀
- 9月15日(月) 甲州街道7 JR鳥沢駅 内海
- 9月24~25日 八ヶ岳登山5 赤岳 1泊(要申し込み) 次号会報にて 岩田
- 9月アサギマダラに出会う道 次号会報にて ケン
- 9月30日(火) マラソンウオーク 次号会報にて 多賀

【総会報告】

- 去る6月9日(月) スパティオ小淵沢において第九期総会が開催されました。出席できなかった方々に下記2点のみ簡単報告をさせて戴きます。

1) 人事

内海会長が御自身の体調を理由に会長辞退をされましたので、新会長並びに新理事の方々が下記のように選出されました。

八ヶ岳歩こう会 2008年度 役員

■役員

名誉会長 内海文夫

会長 伊藤米蔵

副会長 進藤律子 俵一雄 山西啓隆 伊藤順二

理事 村尾 小川 立幅 和田 佐波 藤本 市川(富) 市川(健) 岩田(建) 岩田(ク)

書記 書記長/長橋 佐藤(和)

事務局 事務局長/多賀 長橋(兼任) 佐藤(和)(兼任)

会計 俵一雄(兼任) 田中(文)(保険担当)

監事 二瓶尚人 杉原邦男

相談役 平井珊吉 渡辺繁

顧問 板山武人

※会則(第2章第8条)により、書記・事務局・会計は理事を兼任する。

※なを、この後会計の俵さんから自己都合による会計辞退がありました。後任が見つかるま

で引き続き会計を引き受けるが、なるべくはやく後任を探して欲しい旨の表明がありましたので、現在自薦他薦を求めています。どなたか候補がいらっしゃいましたら事務局までお願い致します。

2) 会計報告

別紙同封の報告をご覧ください。

【記念誌について】

- 10周年記念の一環として記念雑誌発刊の予定です。希望は「全会員の寄稿」です。題材は自由。文章が苦手な方は「絵」でも「俳句」でも結構ですが、予算の関係で「カラー写真」は最小限にとどめなければなりませんのであしからず。
- 記事の分量に制限はありません。書きたいことを何枚でも自由にお書きください。編集の都合で、メールを使える方はメールで寄稿して下さると助かります。メールでない方は原稿用紙でも便箋でもかまいません。なを集まった記事は当会でA4の大きさに編集して原版を作り、印刷に回しますので、もしご自分でA4ページ用に原稿をレイアウトし、そのまま印刷に出せる原版を作れる方はそのようにしてください。編集局が助かります。
- 記事分量の目安としては一人1ページと考えていますが、数ページの人も数行の人も出てくるだろうと思いますので、あくまで目安とお考え下さい。
- 「自由に書く」といってもなかなか書きづらいと思いますので、幾つかテーマをあげてみました。参考にして下さい。
(参考テーマ)
 - ・ ウォークを始めたきっかけ・歩いてみて印象に残ったコース・
 - ・ オオムラサキ大会と私・棒道大会の思い出
 - ・ 他協会との交流(藤沢ウォーキング協会を迎えて)(蓮田歩こう会との思い出)
 - ・ 歩こう会に対する思い・自分にとって一番の思い出・コースを担当してみても
 - ・ ウォーキングと健康・人との出会い・自然との触れ合い・これからの豊富
- なをこれとは別に編集局から個別に原稿依頼を予定しています。その折は是非快くお引き受けください。
- パソコンのできる応援スタッフを募集しています。是非名乗りを上げてください。
- 記念誌についての問合せは事務局多賀まで。

【編集中記】

ブルーベリーとオオムラサキの里ウォーク大会の熱がいまだにさめやらず。反省会では沢山の意見も出ましたが、お客様の視点からは我慢できない不都合な出来事や問題点はほとんど無かったのではないかと考えています。大成功と言っていいのではないのでしょうか。身内の反省会ではああすればよかったこうすればよかったと沢山の意見が出ましたが、来年の大会をもっとよくしていこうという考え方からすれば問題点は沢山でてきて当然です。出された問題点も「誰が悪い」ということではなく、「こうすれば来年は改善される」という視点で考え、幾つかの問題点では既に改善策も考えられていたようですから、今後に向かって益々前進していくものと期待が膨らみました。今のところの私の悩みは「せっかくウォークをもっと充実させる」か「いっそソーデーにする」か「30KMコースを新設する」か・・・です。どちらにしても今年より一層会員の皆様の負担が増えるので悩んでいます。もっとも「今年と同じ規模で」という選択肢もありますから、今後の課題として、いろいろ話し合っていきましょう。

さて、夏休みは登山がらみの行事しかありません。ウオークは9月までしばらくお休みですので、もの足りない方々は是非ご自分で暇を見つけて歩くようにして下さい。標高 1000M の当地は都会に比べれば涼しい土地柄です。朝夕に木陰を選んで歩き、良い汗をかくのが、夏バテを迎え撃つ最善の方法だと思います。水分補給を十分にしながら元気で夏を乗り切ってください。

富士講・参加申し込み F A X 用紙 0551-32-6877 多賀宛

■ 7/22 (火) 富士登山に参加します

○参加します

※万一定員オーバーの場合（バス定員）は先着順ですので、場合によってはお断りすることもあり得ます。極力お早めにお申し込みください。

※参加されない方は連絡不要です。

お名前

Tel.番号